

2022年度 名大 MIRAI GSC 未来の博士人材育成プログラム 実施要項

1 主催

東海国立大学機構 名古屋大学

*令和3年度～6年度 国立研究開発法人科学技術振興機構 グローバルサイエンスキャンパス (GSC) 委託事業として実施します。

2 目的及び企画の概要

(1) 目的

高校生に博士人材として世界で活躍するビジョンを描かせ、近未来の科学・技術の世界を牽引することができるグローバルリーダーを養成する。

(2) 企画の概要

ア 受け入れたい受講生の人材像

自然科学への興味・関心が高く、学ぶことにより生ずる自らの課題を深く追究するための洞察力や、課題の解決にあたって独創的でイマジネーション豊かな発想のできる人材、さらには大学で博士課程を志し、科学技術の分野で世界のリーダーになりたいと願う、強い意志と高い志をもつ人材を募集します。

イ 活動内容

3つのステージ(授業・講義、研究室での実験・実習、海外研修)から成ります。

第1ステージ…参加希望者の中から参加申込書により、約180人を選んで実施します。

実施日は、6月11日(土)、6月18日(土)、7月2日(土)の3日間を予定しています。なお、やむを得ない事情によりオンライン講義で実施する場合があります。

講師は、本企画に参画する理学研究科、医学系研究科、工学研究科、生命農学研究科、環境学研究科及び情報学研究科の6つの研究科から宇宙(地球)、物質、化学、生命、情報など各分野の研究者が担当します。

各講義では発想力を問う課題を出題し、それに対する解答を提出していただき、その評価により第2ステージへの進出者を決定します。

なお、昨年度、化学分野などで歴史的な成果を記した論文に米国化学会が贈る「歴史的化学論文大賞」を、ノーベル化学賞受賞者の野依良治名古屋大学特別教授がアジア圏で初めて受賞されました。そこで、記念シンポジウムを開催し、第1ステージ受講生の皆さんに参加していただきます。

第2ステージ…第1ステージより約50人を選抜して実施します。

実施日は、7月25日(月)～9月25日(日)の間に、研究室と受講生が調整して決めます。

研究室に所属し、2人のペアを組んで実験・実習の研修を行います。研究テーマを決定する際には、受講生からの独創的なアイデアや希望も考慮に入れながら、6つの研究科から可能な限り広い範囲の研究テーマを受講生に提示します。

第2ステージ終了後に研究の成果発表会を実施し、第3ステージへの進出者を決定します。

第3ステージ…第2ステージより約20人を選抜して実施します

海外研修の事前研修については、10月～2月のうちの土曜日に8回程度実施し、英語での研究発表・質疑応答についての準備をします。

海外研修については、2023年3月上旬を予定し、その後3月22日(水)・23日(木)にフォローアップ研修を行います。

海外研修は名古屋大学の米国事務所がある米国ノースカロライナへ研修旅行を行い、最先端の大学の教育と研究に触れるとともに、各自の研究成果を海外の聴衆に対して英語でプレゼンテーションし討議します。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため海外研修を実施しない場合は、国内での合宿研修を予定しています。

ウ 『プロシードコース』の募集について

このコースは主に高校1年生を対象として、受講生の研究の継続性を高め研究成果をさらに深めるために、第2ステージを2年間にわたって研究室に所属し、実験・実習の研修を行います。第1ステージ修了後、講義に対するレポートの評価とともに、7月9日(土)に面接を行って10人程度を選抜します。なお、第3ステージへの進出者を決定する成果発表会は、翌年の成果発表会へ参加していただきます。最先端の科学技術に対する興味・関心を持ち、実験・実習の好きな生徒を募集します。

参加希望者は、別紙様式2bまたは4bのプロシードコース参加希望理由書に、「プロシードコースへの参加を希望する理由」を記入してください。

3 費用

- (1) 受講費用はありません。実験・実習等に必要な消耗品についても支援する予定です。
- (2) 第2及び第3ステージについては、大学まで通う交通費を規定に従い補助します。なお、第1ステージについては、交通費の補助はありません。
- (3) 受講生の海外渡航費用の負担はありません。ただし、食費代などは自己負担となります(自己負担額は約3万円と考えます)。

4 受講生の募集

(1) 受講者の要件

ア 2022年4月において、高等学校に在学する第1学年または第2学年の生徒であること。

イ 英語による日常的なコミュニケーションができること(英検準2級程度)。

ウ 第1ステージの3日間の講義に参加できること。

(2) 募集の方法等

ア 「一般応募」及び学校長の推薦による「学校推薦」で募集します。ともに学校を通して参加申込書を提出してください。なお、本年度より「一般コース」と「プロシードコース」に分けて参加申込書を提出していただきますので、ご注意ください。

イ 2023年3月に実施予定の海外研修は授業日を含むため、「一般応募」においても学校長の承認を必要とします。

ウ オンライン講義の案内を送信するため、氏名を記入する欄に、個人のメールアドレスを記入してください。

(3) 申込み方法

別紙様式1(学校推薦の一般コース)及び2(学校推薦のプロシードコース)または別紙様式3(一般応募の一般コース)及び4(一般応募のプロシードコース)に記入の上、5月26日(木)までに投函(郵送)してください。なお、参加希望者が4人を超える場合は、別紙様式1a、2a、3a、4aについては適宜用紙を追加してください。

別紙様式1b、2b、3b、4bについては、参加を希望する生徒本人が作成し、担当教員を通じて提出してください。

また、資料作成のため別紙様式(ともにword文書として作成したもの)を添付ファイルにて5月26日(木)までに送信してください。

なお、別紙様式(参加申込書)は名大MIRAI GSC ホームページより入手できます。

○郵送先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町1番

名古屋大学 名大MIRAI GSC 事務局 宛

○メール送信先(本学の所属メール) gsc@adm.nagoya-u.ac.jp

(4) 参加者の決定通知

6月2日(木)までに参加者を決定し、各学校及び本人に通知します。希望者多数の場合は、参加申込書をもとに選考します。

5 本件の問合せ先

東海国立大学機構 名古屋大学 名大MIRAI GSC 事務局 林 誉樹・熊崎 里美

(TEL) 052-747-6943

(E-mail) gsc@adm.nagoya-u.ac.jp